



- ・ 液体ヘリウムの蒸発をゼロにします。^{※1}
- ・ 振動を最小限に抑え、運転中でも測定が可能です。^{※2}
- ・ 既存のSCMクライオスタットに後付けが可能です。^{※3}
- ・ 液体窒素も同時に蒸発防止するタイプもあります。^{※4}

※1：正常運転中に限ります。透過やメンテ時等で抜ける分は考慮しません。 ※2：振動の影響はゼロではありません。

※3：各種取付け条件があります。 ※4：画像は液体窒素も同時に蒸発防止するタイプです。（JHRS-100CW-N）

【装置概要】

本装置は、SCMクライオスタットの液体ヘリウム槽に接続された極低温冷凍機付クライオスタットを用いて冷却し、液体ヘリウムの蒸発を防止する為の装置です。

クライオスタット内の圧力を検知し、圧力信号に応じて冷凍能力を制御することにより、液体ヘリウムを一定に保ちます。型式：JHRS-100CW-Nは、同じ原理でSCMクライオスタットの液体窒素の蒸発も合わせて防止します。

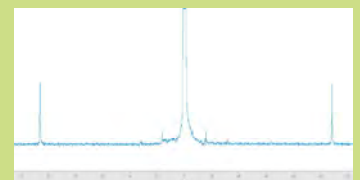
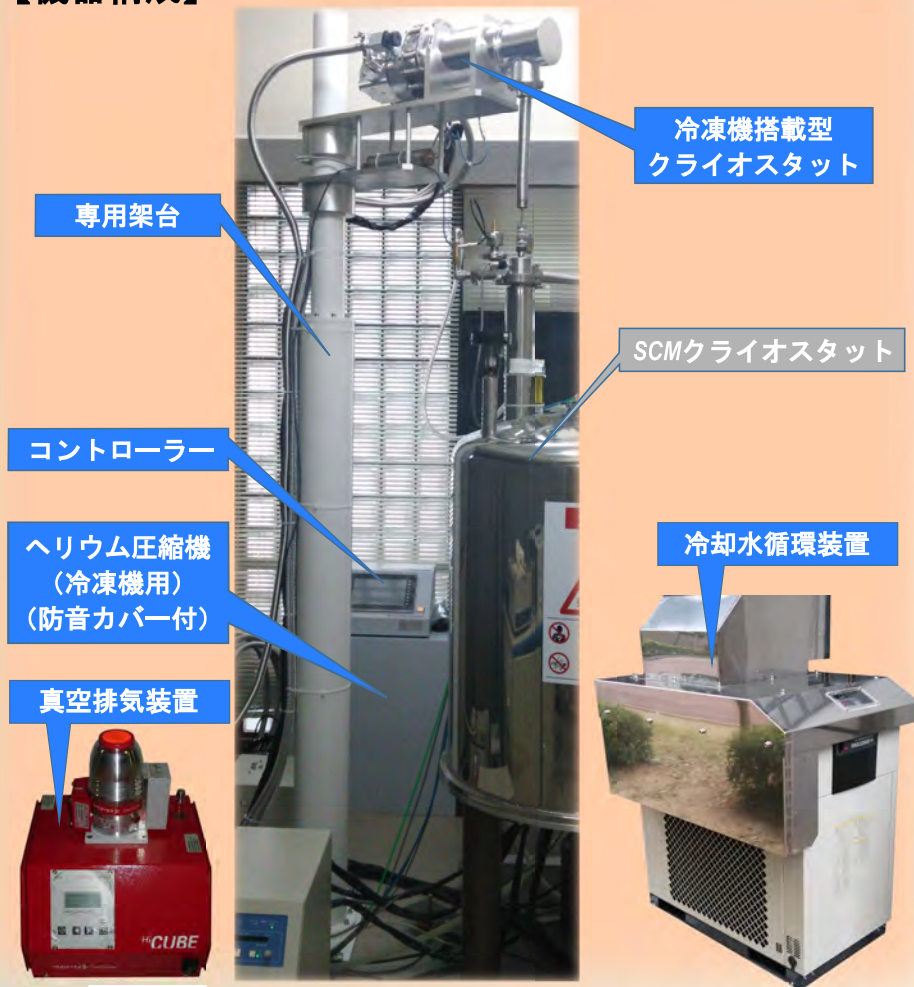
装置運転時の冷凍機の振動は、除振構造により最小限に抑えます。

本装置は高圧ガス保安法の適用外です。

【仕様一覧】

型式		JHRS-100CW-0	JHRS-100CW-N
蒸発防止能力	液体ヘリウム	1.8/2.0 L/day (50/60Hz)	1.8/2.0 L/day (50/60Hz)
	液体窒素	—	15/17 L/day (50/60Hz)
対象マグネット	600MHzマグネット以下 *FT-MS対応可、MRI対応不可		
振動	標準サンプル(クロロホルム)を積算16回で測定して、ノイズがクロロホルムのピークの1%以下であること		
電源	三相 AC200V ±10% 50A以上及び30A以上のブレーカー(それぞれ1基、計2基)		
消費電力	三相 AC200V (合計) 11.6/12.7kW (50/60Hz)		
温度/湿度	室内	10~28°C/25~80%RH(結露無きこと)	
	室外	-5~+43°C(直射日光が当たらないこと、風雨が直接当たらないこと)	
冷却水	・水量:4~10.0L/min ・入力水圧:0.1~0.69MPa以下 ・入力水温:4~28°C *本装置(標準仕様)は上記仕様を満たす冷却水循環装置を付属しています		
冷凍機搭載型 クライオスタット	冷凍方式 /能力	GMサイクル方式(2段式)/1.0W at 4.2K(2段ステージ)	
冷凍機用圧縮機	冷却方式	水冷式	
コントローラー	制御	シーケンス制御(10.4インチタッチパネル)	
	機能	圧力表示、温度表示、アラーム表示、運転時間表示、圧力制御、データロギング、各ユニット遠隔操作、自動復帰機能(選択可)	
冷却水循環装置	種別/能力	一体型/8.7kW	
その他付属	専用架台、真空排気装置(TMP)、ケーブル類、冷却水チューブ、安全弁、チェック弁、圧力センサー、アセンブリホース(標準:10M×2)、電源トランス、圧縮機用防音BOX		
メンテナンス (カッコ内は推奨サイクル)	冷凍機ユニット(10,000H/1回)、ヘリウム圧縮機(30,000H/1回)、安全弁・チェック弁及び圧力センサー(50,000H/1回) *その他、適宜		

【機器構成】



ACQUISITION	TRANSMITTER	SPECIAL	PROCESSING
height	5200.0	ns	30.0
sw	8032.0	sfreq	not used
st	8.000	sfreq	not used
ns	128306	time	499.9
fp	4000	pw	52
hb	1	decoupler	not used
hl	10.000	ch1	not used
hc	not used	ch2	not used
ct	not used	ch3	not used
sc	not used	ch4	not used
solvent	acetone	def	200
sample			



弊社所有のマグネット (INOVA 500MHz) にて出荷前測定を実施。持込のサンプルデモ測定も可能。

ver3.0.1-J